

1. 単元名 もののとけかた

2. 本時のねらい

- ・食塩のとけかたに興味をもち，食塩のとける様子や食塩水の様子を観察することができる。

3. 本時の展開

学習活動	指導上の留意点
1. 生活の中で，水に食塩などをとкаした経験を発表し合う。	・食塩に限らず，様々なものとкаした経験をあげさせる。 ・インスタントコーヒーとインスタントのみそ汁を水（お湯）に入れてかき混ぜる。（前日に同じようにかき混ぜておいた物を静かな状態で保管しておく）
2. 食塩の粒を，虫めがねで観察する。	・実験で使う食塩などは，絶対になめないように指導する。 ・観察した様子を図や文章で表せるような学習シートの準備。
3. 食塩が水にとける様子を観察しよう。 ・食塩を2～3粒落とし観察する。 ・ティーパックに食塩を入れた物を水面近くにつり下げ，とけていく様子を観察する。	・背の高い透明な器を用意する。（学習シート） ・とけきれずに底に落ちた食塩も引き続き観察し，全体に広がって見えなくなることを確認させる。 ・実験後にティーパックの中には食塩が残っていないことを確認させる。 ・実験の途中で疑問に思ったことをメモさせる。
4. 食塩は水の中でどのようなようになってとけているのだろうか。	・コーヒー，みそをそれぞれかき混ぜた物を提示しヒントを与える。 ・個人で考える時間を与え，次にグループで，最後に全体場で発表させる。 ・食塩が水にとけることについて，疑問や調べたいことを出し合い，課題を解決していくことを知らせる。
5. 次時への連絡	

4. 評価

食塩がとける様子を観察し，図や文章で記録することができるか。